

令和7年度 和光市学校評価 学校関係者評価 (共通項目)

和光市立新倉小学校 氏名 (佐野 一機)

| 柱 | No. | 評価項目 | 評価 | | | | 改善策として考えられること |
|----------|-----|--|----|---|---|---|---|
| | | | A | B | C | D | |
| 学校の組織運営 | 1 | 学校は、学校教育目標達成に向けて全教職員で組織的に取り組んでいる。 | 7 | 4 | 0 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ● 学校職員の自己評価は高いが、保護者の評価はそこまでではないので、実施していることの保護者への周知に工夫が必要。 ● 教職員の姿勢が子供たちの手本になる。 |
| | 2 | 学校は、安全・安心に配慮し危機管理体制を整えている。 | 8 | 3 | 0 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ● イチョウ門からの飛び出し防止対策をもう少しできないだろうか。 ● 職員室から校庭が見渡せるようにカーテンは常に開けておくのが良い。 ● 通学路の安全については根気強く市に訴える。 |
| 基礎学力の定着 | 3 | 児童生徒は、教職員の指導により、基礎学力を身に付けている。 | 6 | 3 | 0 | 0 | ● |
| | 4 | 学校は、学力向上を目指し、児童生徒の実態に基づいて授業改善に努めている。 | 7 | 3 | 0 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ● 教職員の中で低評価の職員がいるようなので、その職員から内容をしっかり聞くのが良い。 ● ICT活用は大事だが、文字を書く活動の重要さも指摘されている。バランスが大事。 |
| | 5 | 学校は、学習ルールを共通理解するなど、学習規律の確立が図られている。 | 7 | 3 | 0 | 0 | ● |
| 規律ある態度育成 | 6 | 児童生徒は、生活のルールに基づき、発達段階に応じた規律ある態度を身につけている。 | 6 | 4 | 1 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ● あいさつは起立の基本だが、朝の挨拶運動の際に返事が帰ってくる確立が低い。原因を究明し解決したい。 ● 挨拶運動はこれからも教師・地域・保護者が児童の見本となるべき。 |
| | 7 | 学校は児童生徒の実態把握に基づき、規律ある指導の工夫・改善に努めている。 | 7 | 3 | 1 | 0 | ● 問題行動の全体把握が重要。新倉小で問題が少ないのはこれができている証拠。これからも継続してほしい。 |
| 健康・体力向上 | 8 | 児童生徒は、体育の授業や運動部活動、外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる。 | 6 | 5 | 0 | 0 | ● 授業の中で技能・思考判断・運動の楽しさを味わえるように進めてほしい。 |
| | 9 | 学校は、児童生徒の体力を高めるため、意図的に向上策を講じている。 | 6 | 4 | 0 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ● 走ることがスポーツの基本となる。小学生では走力・縄跳び等の運動を継続的に実施するのが良い ● 体力向上推進委員会で、計画的・継続的に体力向上の具体策を計画・推進する必要がある。 |
| 連携 | 10 | 学校は、保護者や地域と連携し、その教育力を学校運営や教育活動に生かしている。 | 5 | 6 | 0 | 0 | ● 地域の理解・協力が構築されている。 |

A : よく当てはまる B : ほぼ当てはまる C : あまり当てはまらない D : 当てはまらない